

< 報道関係各位 >

2026年3月3日

ギリアド・サイエンシズ株式会社

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2026年2月10日（現地時間）に発表したプレスリリース（<https://www.gilead.com/news>）を邦訳し、参考資料として提供するものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先します。なお本文中には日本における未承認薬、未承認適応症に関する情報が含まれています。

## ギリアド、2025年第4四半期および通期業績を発表

- ベクルリーを除く製品売上高は、2025年通期で対前年比4%増の280億ドル–
- ビクトルビの売上高は、2025年通期で対前年比7%増の143億ドル–

ギリアド・サイエンシズ（本社：米カリフォルニア州フォスターシティ、ナスダック：GILD、以下ギリアド）は本日、2025年第4四半期と通期の業績を発表しました。

ギリアドの会長兼最高経営責任者（CEO）ダニエル・オデイ（Daniel O’Day）は「ギリアドの2025年第4四半期および通期の業績は、世界初の年2回投与のHIV予防薬であるYeztugoの米国での上市の成功、ビクトルビとデシコビの継続的な成長などにより、ギリアド全体として非常に好調な年度を終えることができました。2026年には、二つのがん治療薬とHIVの新たな治療選択肢が上市される見込みであり、Yeztugoと肝臓疾患治療薬Livdelziの上市を基盤としたさらなる発展を楽しみにしています。医療へのプラスの影響を拡大し続ける当社は、2026年以降の継続的な成長に向けて好位置を占めています」と述べています。

### 2025年第4四半期の業績

- 2025年第4四半期の収益は、2024年同期比5%増の79億ドルで、これは主にHIV製品および肝臓疾患薬の売上増によるもので、ベクルリー®（レムデシビル）の売上減により一部相殺されました。
- 希薄化後1株当たり利益（EPS）は、2024年同期の1.42ドルに対し、2025年第4四半期は1.74ドルでした。この増加は主に、法人税優遇措置の増加、持分証券に係る正味未実現利益、製品売上高の増加、販売費・一般管理費（SG&A）の減少によるものです。この増加は、買収した仕掛研究開発費（IPR&D）の増加とMYR GmbH（MYR）の買収の一環として取得した資産に関するIPR&D減損費用により一部相殺されました。
- 2025年第4四半期の非GAAPベースの希薄化後EPSは、2024年同期の1.90ドルに対

し、1.86ドルでした。この減少は主に買収後のIP&D費の増加によるもので、製品売上高の増加と一般管理費の減少により一部相殺されました。

- 2025年12月31日現在、ギリアドの現金、現金同等物および有価証券は、2024年12月31日現在の100億ドルに対し、106億ドルでした。
- 2025年第4四半期の営業キャッシュフローは33億ドルでした。
- 2025年第4四半期中、ギリアドは10億ドルの現金配当を支払い、2億3000万ドルの普通株式を買い戻しました。

### 2025年第4四半期の製品売上

2025年第4四半期の製品総売上高は、2024年同期比5%増の79億ドル、ベクルリーを除く製品売上高は、2024年同期比7%増の77億ドルでした。これは主に、HIV製品および肝臓疾患薬の売上増によるものです。

2025年第4四半期のHIV製品の売上高は、2024年同期比6%増の58億ドルで、これは主にHIVの予防と治療に対する需要増によるものです。

- **ビクタルビ®**（ビクテグラビル50mg／エムトリシタビン200mg（FTC）／テノホビルアラフェナミド25mg錠（TAF））の2025年第4四半期の売上高は、2024年同期比5%増の40億ドルで、これは主に需要増および好ましい在庫変動によるもので、平均実勢価格低下により一部相殺されました。
- **デシコビ®**（FTC 200mg/TAF 25mg）の2025年第4四半期の売上高は、2024年同期比33%増の8億1900万ドルで、これは主に平均実勢価格上昇とHIV予防に対する需要増によるものです。

2025年第4四半期の肝臓疾患領域のポートフォリオ売上高は、2024年同期比17%増の8億4400万ドルで、これは主にLivdelzi®（seladelpar）に対する需要増によるものです。

ベクルリーの2025年第4四半期の売上高は、2024年同期比37%減の2億1200万ドルとなりましたが、これは主に、COVID-19関連の入院率低下によるものです。

細胞治療製品の2025年第4四半期の売上高は、2024年同期比6%減の4億5800万ドルとなりましたが、これは引き続き、競争が激しい状況であることを反映しています。

- **イエスカルタ®**（アキシカブタゲン シロルユーセル）の2025年第4四半期の売上高は、2024年同期比6%減の3億6800万ドルとなりました。これは主にクラス内およびクラス外の競争によるものです。
- **Tecartus®**（brexucabtagene autoleucel）の2025年第4四半期の売上高は、2024年

同期比9%減の9000万ドルとなりました。これは主にクラス内の競争によるものです。

トロデルビ® (サシツズマブ ゴビテカン) の2025年第4四半期の売上高は、2024年同期比8%増の3億8400万ドルとなりました。これは主に乳がん治療での需要増によるものです。

#### 2025年第4四半期の製品売上総利益率、営業費用、および実効税率

- 2025年第4四半期の製品売上総利益率は、2024年同期の79.0%からほぼ横ばいの79.5%でした。2025年第4四半期の非GAAPベースの製品売上総利益率は、2024年同期の86.7%に対し、86.8%でした。
- 2025年第4四半期の研究開発 (R&D) 費および非GAAPベースのR&D費は16億ドルで、2024年同期からほぼ横ばいでした。
- 2025年第4四半期の買収によるIPR&D費は、5億3900万ドルでした。これは主に、Interius BioTherapeutics, Inc. (Interius) の買収と、Shenzhen Pregene Biopharma Co., Ltd. (Pregene) との継続的な共同研究に関連するものです。
- SG&A費は、2024年同期の19億ドルに対し、2025年第4四半期は18億ドルとなりました。主に訴訟や企業イニシアチブの関連費用の減少が寄与し、一部はギリアド財団への有価証券の寄付により相殺されました。非GAAPベースのSG&A費は、2024年同期の19億ドルに対し、2025年第4四半期は17億ドルとなりました。これは主に訴訟や企業イニシアチブの関連費用の減少が要因です。
- 2025年第4四半期の実効税率 (ETR) は、2024年同期の17.8%に対し (5.0) %となりました。これは主に、前年の法人再編に関する税務当局との合意による税務上の恩恵、およびMYR買収の一環として取得した資産に関するIPR&D減損費用による税務上の恩恵によるものです。2025年第4四半期の非GAAPベースのETRは、2024年同期の19.2%に対し、20.5%でした。

#### 2025年度通期の業績

- 2025年度通期の総収益は、2024年度比2%増の294億ドルでした。内訳は以下の通りです。
- 2025年通期の製品総売上高は、2024年度比1%増の289億ドルで、これは主にHIV製品および肝臓疾患薬の売上増によるもので、ベクルリー®の売上減により一部相殺されました。
- 2025年度通期のロイヤルティ、契約収入などの収入は、2024年度比で約3億8300万ドル増となりました。これは主に、知的財産の臨時的な売上によるものです。
- 希薄化後EPSは、2024年度の0.38ドルに対し、2025年度通期では6.78ドルでした。この増加は主に、買収によるIPR&D費、およびIPR&D減損費用の減少、株式投

資の含み益（純額）と収益の増加、SG&A費の減少によるもので、一部は法人税の増加により相殺されました。

- ・ 非GAAPベースの希薄化後EPSは、2024年度の4.62ドルに対し、2025年度通期では8.15ドルでした。この増加は主に、買収後のIPR&D費の減少、収益の増加、SG&A費の減少によるものです。

### 2025年度通期の製品売上

2025年度通期の製品売上高の合計は、2024年度比1%増の289億ドルとなりました。ベクルリーを除く2025年度通期の製品売上高の合計は、2024年度比4%増の280億ドルでした。これは主に、HIV製品および肝臓疾患薬の売上増によるものです。

2025年度通期のHIV製品の売上高は、2024年度比6%増の208億ドルとなりましたが、これは主にHIVの治療と予防に対する需要増によるものです。

- ・ 2025年度通期のビクタルビの売上高は、2024年度比7%増の143億ドルとなりましたが、これは主に需要増によるもので、平均実勢価格低下により一部相殺されました。
- ・ 2025年度通期のデシコビの売上高は、2024年度比31%増の28億ドルとなりましたが、これは主に需要増と平均実勢価格上昇によるものです。

2025年度通期の肝臓疾患領域のポートフォリオ売上高は、2024年度比6%増の32億ドルとなりました。これは主にLivdelziならびにB型慢性肝炎ウイルス（HBV）およびD型慢性肝炎ウイルス（HDV）製品の需要増によるものですが、C型慢性肝炎ウイルス（HCV）製品の平均実勢価格低下のために一部相殺されました。

ベクルリーの2025年度通期の売上高は、2024年度比49%減の9億1100万ドルとなりましたが、これは主に、COVID-19関連の入院率低下によるものです。

細胞治療製品の2025年度通期の売上高は、2024年度比7%減の18億ドルで、これは引き続き、競争の激しい状況であることを反映しています。

- ・ イエスカルタの2025年度通期の売上高は、2024年度比5%減の15億ドルで、これは主にクラス内およびクラス外の競争によるものです。
- ・ Tecartusの2025年度通期の売上高は、2024年度比15%減の3億4400万ドルで、これは主にクラス内の競争によるものです。

トロデルビの2025年度通期の売上高は、2024年度比6%増の14億ドルとなりました。これ

は主に乳がん治療での需要増加によるもので、一部は膀胱がん治療での適応撤回により相殺されました。

#### 2025年度通期の製品売上総利益率、営業費用、および実効税率

- 2025年度通期の製品売上総利益率は、2024年度の78.2%からほぼ横ばいの78.4%でした。非GAAPベースの製品粗利益は、2024年度の86.2%に対し、2025年度通期では86.4%でした。
- 2025年度通期のR&D費は、2024年度の59億ドルに対し、58億ドルでした。この減少は主に、買収に伴う従業員関連費用および構造改革費の減少に加えて、試験関連費用および治験薬製造費用の減少によるものです。非GAAPベースのR&D費は、2025年度通期で57億ドルとなり、試験関連費用および治験薬製造費用の減少により、2024年度と比較してわずかに減少しました。
- 2025年度通期の買収によるIPR&D費は10億ドルで、主にInteriusの買収と、LEO Pharma A/SおよびPregeneとの共同研究に関連しています。
- 2025年度通期のSG&A費は、2024年度の61億ドルに対し、58億ドルとなりました。この減少は主に、訴訟や企業イニシアチブの関連費用、買収に伴う従業員関連費用および構造改革費の減少によるもので、一部はHIV製品販売促進費の増加およびギリアド財団への有価証券の寄付により相殺されました。2025年度通期の非GAAPベースのSG&A費は、2024年度の59億ドルに対し、56億ドルとなりました。この減少は主に訴訟や企業イニシアチブの関連費用の減少によるもので、一部はHIV製品販売促進費の増加により相殺されました。
- 2025年度通期のETRは、2024年度の30.5%に対し、13.1%となりました。これは主に、前年のCymaBay Therapeutics, Inc. (CymaBay) の買収により取得した損金不算入のIPR&D費用の影響によるもので、一部は前年のIPR&D減損費用の増加による税務上の影響で相殺されました。2025年度通期の非GAAPベースのETRは、2024年度の25.9%に対し、18.3%となりました。これは主に、CymaBay買収による前年の損金不算入のIPR&D費用によるものです。

## ガイダンス、および今後の見通し

ギリアドの2026年通期業績見通しは、以下の通りです。

(1株あたりの金額を除き、単位100万)	2026年2月10日時点 ガイダンス	
	下限	上限
製品総売上高	\$ 29,600	\$ 30,000
ベクトルリーを除く製品総売上高	\$ 29,000	\$ 29,400
ベクトルリー総売上高	\$ 600	\$ 600
希薄化後1株当たり利益 (EPS)	\$ 6.75	\$ 7.15
非GAAPベースの希薄化後EPS	\$ 8.45	\$ 8.85

2026年のガイダンスに関するGAAPベースおよび非GAAPベースの財務情報の追加情報と調整は、添付の表に記載されています。財務ガイダンスは、多くのリスクや不確実性を伴います。また、後述の「将来予測に関する記述」もご参照ください。

## 前回の四半期報告書以降の主な更新情報

### ウイルス性疾患

- ARTISTRY-1およびARTISTRY-2試験から良好なトップラインの第III相試験結果を発表しました。この試験では、ウイルス学的抑制が得られているHIV陽性成人を対象に、ビクテグラビル75mgとレナカパビル50mgの配合剤（BIC/LEN）単剤を1日1回経口投与するレジメンを評価しました。BIC/LENは主要評価項目を達成し、ベースラインの複数錠剤による抗ウイルス療法（ARTISTRY-1試験）およびビクタールビ（ARTISTRY-2試験）に対する非劣性が示されました。
- オプションを行使して、Assembly Biosciences, Inc. (Assembly) から開発中の単純ヘルペスウイルスのヘリカーゼ・プライマーゼ阻害薬候補ABI-1179およびABI-5366のライセンス供与を受けました。
- 米国大統領のエイズ救済緊急計画を通じて、サハラ以南のアフリカのエスワティニとザンビアにPrEP用のレナカパビルを初めて供給することを発表しました。

### オンコロジー

- 内分泌療法後のHR陽性／HER2陰性転移性乳がんの一次治療において、化学療法と比較してトロデルビの試験的使用を評価する第III相ASCENT-07試験で、盲検下独立中央判定による無増悪生存期間の主要評価項目が達成されなかったことを発表しました。副次評価項目である全生存期間は、主要解析の時点でデータが未成熟でしたが、トロデルビ群では化学療法と比較して良好な早期傾向が認められま

した。また、この患者集団で新たな安全性シグナルは特定されませんでした。この試験の結果は、2025年サンアントニオ乳癌シンポジウムで発表されました。

- Arcus Biosciences, Inc. (Arcus) と提携して、HER2陰性進行胃がんおよび食道がんの一次治療として抗TIGIT抗体domvanalimab (dom) とzimberelimab (zim) および化学療法を評価する第III相STAR-221試験の中止を発表しました。この決定は、事前に規定した中間解析データレビュー後の独立データモニタリング委員会の勧告に基づくものでした。さらにギリアドとArcusは、上部消化管がんを対象にdomとzimのレジメンを評価する第II相EDGE-Gastric試験も中止します。domおよびzimは治験薬であり、世界のいずれの国でも未承認です。

### 細胞治療製品

- 非常に脆弱な患者集団に影響を及ぼす超希少がんの中樞神経系原発悪性リンパ腫に関する制限を取り除くイエスカルタの新たな適応拡大を発表しました。イエスカルタは、再発または難治性の大細胞型B細胞リンパ腫 (R/R LBCL) に対する唯一のCAR T細胞療法で、この制限が取り除かれています。
- 4次治療以降の再発または難治性の多発性骨髄腫を対象に治験中のCAR T細胞療法製品であるanitocabtagene autoleucelを評価するピポタル第II相iMMagine-1試験から得られた新たな肯定的データを、当社のパートナーであるArcellx, Inc. (Arcellx) と共同で、2025年米国血液学会 (ASH) にて発表しました。
- R/R LBCL患者さんを対象に、開発中の2種類のバイシストロニックCAR T細胞療法を評価したKITE-753およびKITE-363の最初の第I相データをASH 2025で発表しました。
- R/R LBCL患者さんを対象とした第III相ZUMA-7試験および第II相ALYCANTE試験から得られたイエスカルタの新たな解析結果をASH 2025で発表しました。データから、過去の標準治療の化学療法および幹細胞移植に不適格な患者さんを含むR/R LBCL患者さんにおいて、イエスカルタの一貫したベネフィットが示されました。

### 炎症領域

- Livdelziの第III相ASSURE試験から得られた新たな長期データを発表しました。これは、原発性胆汁性胆管炎患者さんを対象に、オベチコール酸からの切り替えに関するデータを含めて、Livdelziの3年間にわたる安全性と有効性を補強するものです。このデータはAmerican Association for the Study of Liver Diseases (米国肝臓学会) 学術集会で発表されました。

### 企業展開

- 当社取締役会は、2026年第1四半期の普通株1株当たりの四半期配当は0.82ドルとしたことを発表しました。配当金は、2026年3月13日の営業終了時に登録されて

いる株主に対して、2026年3月30日に支払われます。将来の配当は取締役会の承認を得るものとします。

- Keeley Cain Wettanを上級副社長兼最高法務責任者、法務およびコンプライアンス担当に任命しました。
- 米国政府と薬剤費引き下げのための合意を発表し、米国を拠点とするイノベーション、アフォーダビリティ、グローバルヘルスにおけるリーダーシップへの取り組みを強化します。

本プレスリリースでは、一部の金額および割合が四捨五入されているため、係数の総和が一致していない、再計算で数字が合わない場合があります。

### 電話会議

ギリアドは、太平洋時間本日午後1:30に業績説明のための電話会議を開催します。ウェブでの生配信は<http://investors.gilead.com>でご覧いただけます。また、アーカイブは[www.gilead.com](http://www.gilead.com)で1年間ご覧いただけます。

### 非GAAPベースの財務情報

本資料に記載されている情報は、非GAAPと明記されていない限り、米国では一般に公正妥当と認められる会計原則（GAAP）に基づいて作成されています。経営陣は、非GAAP情報をギリアドのGAAP財務情報と併せて検討することにより、投資家に有益な情報を提供できると考えています。これは、経営陣がこのような情報を経営、予算管理、および財務計画を目的に社内で使用しているためです。非GAAP情報は、包括的な会計規則に基づいて作成されたものではなく、GAAPに基づいて報告されたギリアドの業績の理解を補完するためのみ使用されるべきものです。一般的に、非GAAP財務情報には、買収無形資産償却費、その他通常では想定できない項目やギリアドの事業の基本的な事業状況を反映していない項目を含む取得関連費用、保有株式等の公正価値評価、当該の除外事項ならびに税法やガイドラインの変更、法人間での無形資産の移管、および法人の構造改革費に伴う個別の税金費用や便益は含まれていません。ギリアドは非GAAP財務情報から買収した無形資産の償却費を一貫して除外していますが、経営陣は、このような無形資産が買収の一部として計上され、継続的な収益創出に貢献していることを投資家に理解してもらうことが重要であると考えています。非GAAP評価指標は、同業他社では異なる定義や計算方法を採用している場合があります。非GAAPベースの財務指標と最も直接的に比較できるGAAP基準の財務指標との比較表は、下記の表をご参照ください。

### ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、すべての人々にとってのより健康な世界の実現を目指し、35

年以上にわたり医療の革新を追求し、飛躍的な進歩を遂げてきたバイオ医薬品企業です。当社は、HIV、ウイルス性肝炎、COVID-19、がん、炎症性疾患などの生命を脅かす疾患の予防と治療のため、革新的な医薬品の開発に取り組んでいます。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界35カ国以上で事業を行っています。

### 将来予測に関する記述

このプレスリリースに含まれる記述のうち、実績ベースではない記述は、1995年の米国私募証券訴訟改革法の意味するところの「将来予測に関する記述」に該当します。ギリアドは、将来予測に関する記述には実際の結果と大きく異なる結果をもたらす可能性のある特定のリスクや不確実性が含まれていることに対して、注意を促しています。これらのリスクや不確実性には以下のようなものがあります。ベクルリーの収益の金額およびタイミングの不確実性の結果、米国インフレ削減法のメディケア・パートDの薬価改革、ACA関連補助金の終了、米国政府との最恵国価格契約、米国における規制または立法政策の変化、ならびに関税などの米国の貿易政策の変化の影響を含め、ギリアドが2026年通期の業績ガイダンスを達成させる能力。ギリアドが企業戦略に掲げた長期的目標や戦略的優先事項を進展させる能力。ギリアドが抗ウイルス薬、抗がん薬、炎症性疾患治療薬、その他の治療薬プログラムの収益を加速または維持する能力。Arcellx、Arcus、Assemblyおよび米国政府との契約を含む、ギリアドが買収、共同研究、またはライセンス契約の潜在的な利益を実現する能力。米国内におけるギリアドの製造およびR&D投資で予定された利益が達成されないリスク。ギリアドの製品および治療薬候補の特許保護および推定される独占権喪失。ギリアドが現在想定されている期間内に臨床試験を開始、進行、完了させる能力。Anitocabtagene autoleucel、アキシカブタゲン シロルユーセル、ビクテグラビル、domvanalimab、レナカパビル、サシツズマブ ゴビテカン、seladelpar、zimberelimab、ABI-1179、ABI-5366、KITE-753、KITE-363などに関するものを含む、進行中の臨床試験や追加の臨床試験（ALYCANTE試験、ARTISTRY-1試験、ARTISTRY-2試験、ASCENT-07試験、ASSURE試験、EDGE-Gastric試験、iMMagine-1試験、STAR-221試験、ZUMA-7試験など）から好ましくない結果が出る可能性。臨床試験から得られる安全性および有効性データにより、ギリアドまたは戦略的パートナーの治療薬候補のさらなる開発が認可されないリスク。保留中の臨床試験中断でFDAから指摘された問題に関して、FDAが納得するようにギリアドが解決する能力、およびFDAが当該臨床試験中断を全体もしくは部分的に、適時にもしくは全く取り下げないリスク。ギリアドが現在想定されている期間内に新しい治療薬候補の製造販売承認申請または適応拡大の承認申請を行う能力。ギリアドが、規制当局からの製造販売承認を適時に取得または保持する能力。これらの承認に使用上重大な制限が課される、および当該規制当局による承認撤回あるいは敵対的行動などのリスク。ギリアド製品の商業化を成功させる能力。ギリアド製品の製造およびサプライチェーンに潜在的な混乱が生じるリスク。販売奨励金やその他の割引など政府機関および第三者機関からの価格設定および償還の圧力を受ける可能性。保険支払者が想定以上に高い割引率のセグメ

ントに移行する可能性。ギリアド製品の後発医薬品の上市による市場シェア低下および製品価格下落。医師や患者さんが他の治療法と比較してギリアド製品の優位性を認識せず、処方躊躇するリスク。ギリアドが、規制当局の承認を必要とする、HIV PrEPとしてのレナカパビルに関連するアクセス戦略を効率的に管理する能力。年次報告書 (Form 10-K)、四半期報告書 (Form 10-Q)、臨時報告書 (Form 8-K) など、ギリアドが米国証券取引委員会 (SEC) に提出する報告書に時折記載されているその他のリスク。さらにギリアドは、資産、負債、収益、費用の報告額ならびに関連する開示内容に影響する試算や判断を行っています。ギリアドは、過去の経験、その他市場特有のさまざまな仮定やその他の関連する仮定に基づいて、状況に応じて合理的だと考えられる試算を行っています。また、その試算結果は、他の情報源からは容易には明らかにならない資産および負債の簿価を判断する際のよりどころとなっています。ギリアドが現在把握しておらず、将来予測に関する記述に記載されている事柄に影響を与える可能性のあるその他の要因が存在する可能性があります。実際の結果がこれらの試算と著しく異なる可能性があります。また、2025年12月31日を期末とする四半期の結果は必ずしも将来の期間の業績を示すものではありません。ギリアドは、これらまたはその他のリスク、不確実性、要因の詳細についてプレスリリースや年次報告書 (Form 10-K)、四半期報告書 (Form 10-Q)、SECに提出しているその他の開示書類で説明しています。ギリアドは将来予測に関する記述に関し、1995年の米国私募証券訴訟改革法セーフハーバー条項の遵守を主張します。

将来予測に関する記述は、将来の業績を保証するものではありませんので、将来予測に関する記述に全面的に依拠しないよう注意してください。将来予測に関する記述は全て、ギリアドが現在入手できる情報に基づいており、法による定めのない限り、ギリアドは将来予測に関する記述を更新または補足する義務を負いません。将来予測に関する記述は、あくまでも公表日現在、あるいは記述に明記した日付における予測です。

詳細については、当社の投資家情報 (Investor Relations) ウェブサイト

(<https://investors.gilead.com>) をご覧ください。特に、買収によるIPR&D費の見積額は、各四半期終了後10日以内に四半期業績 (Quarterly Results) のページに掲載される予定です。

ギリアドは、以下を含め、その事業に使用する各種商標、著作権および商号を所有し、権利を有しています。GILEAD®, GILEAD SCIENCES®, KITE®, AMBISOME®, ATRIPLA®, BIKTARVY®, CAYSTON®, COMPLERA®, DESCOVY®, PREPとしてのDESCOVY®, EMTRIVA®, EPCLUSA®, EVIPLERA®, GENVOYA®, HARVONI®, HEPCLUDEX®, HEPSERA®, JYSELECA®, LIVDELZI®/LYVDELZI®, LETAIRIS®, ODEFSEY®, SOVALDI®, STRIBILD®, SUNLENCA®, TECARTUS®, TRODELVY®, TRUVADA®, PREPとしてのTRUVADA®, TYBOST®, VEKLURY®, VEMLIDY®, VIREAD®, VOSEVI®, YESCARTA®, YEZTUGO®/YEYTUO®およびZYDELIG®。その他の商標はそれぞれの所有者の財産です。



ギリアド・サイエンシズの詳細については、[www.gilead.com](http://www.gilead.com)をご覧くださいか、ギリアド・パブリック・アフェアーズ部門 [1-800-GILEAD-5 (1-800-445-3235)] までお問い合わせください。

**ギリアド**  
**要約連結損益計算書**  
**(未監査)**

(1株あたりの金額を除き、単位100万)	3カ月決算日		12カ月決算日	
	12月31日		12月31日	
	2025	2024	2025	2024
<b>収入：</b>				
製品総売上高	\$ 7,903	\$ 7,536	\$ 28,915	\$ 28,610
ロイヤルティ、契約収入などの収入	22	33	527	144
<b>総収入</b>	<b>7,925</b>	<b>7,569</b>	<b>29,443</b>	<b>28,754</b>
<b>費用・経費：</b>				
売上原価	1,623	1,581	6,234	6,251
研究開発費	1,584	1,641	5,799	5,907
買収によるインプロセス研究開発費	539	(11)	1,024	4,663
インプロセス研究開発費減損	400	—	590	4,180
販売費・一般管理費	1,794	1,906	5,774	6,091
<b>費用・経費総額</b>	<b>5,940</b>	<b>5,118</b>	<b>19,421</b>	<b>27,092</b>
<b>営業利益</b>	<b>1,984</b>	<b>2,451</b>	<b>10,022</b>	<b>1,662</b>
支払利息	255	248	1,024	977
その他収支、純額	(349)	35	(798)	(6)
<b>税引き前利益</b>	<b>2,078</b>	<b>2,168</b>	<b>9,796</b>	<b>690</b>
法人税	(105)	385	1,286	211
<b>純利益</b>	<b>2,183</b>	<b>1,783</b>	<b>8,510</b>	<b>480</b>
<b>非支配持分に帰属する純損益</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>ギリアドに帰属する純利益</b>	<b>\$ 2,183</b>	<b>\$ 1,783</b>	<b>\$ 8,510</b>	<b>\$ 480</b>
<b>ギリアドに帰属する1株当たり利益 - 基本</b>	<b>\$ 1.76</b>	<b>\$ 1.43</b>	<b>\$ 6.84</b>	<b>\$ 0.38</b>
<b>ギリアドに帰属する1株当たり利益 - 希薄化後</b>	<b>\$ 1.74</b>	<b>\$ 1.42</b>	<b>\$ 6.78</b>	<b>\$ 0.38</b>
<b>1株当たりの計算に使用された株式数 - 基本</b>	<b>1,242</b>	<b>1,248</b>	<b>1,244</b>	<b>1,247</b>
<b>1株当たりの計算に使用された株式数 - 希薄化後</b>	<b>1,253</b>	<b>1,259</b>	<b>1,255</b>	<b>1,255</b>
<b>補足情報</b>				
<b>1株当たりの現金配当金</b>	<b>\$ 0.79</b>	<b>\$ 0.77</b>	<b>\$ 3.16</b>	<b>\$ 3.08</b>
製品粗利益	79.5%	79.0%	78.4%	78.2%
収入に占める研究開発費の割合	20.0%	21.7%	19.7%	20.5%
収入に占める販売費・一般管理費の割合	22.6%	25.2%	19.6%	21.2%
<b>営業利益率</b>	<b>25.0%</b>	<b>32.4%</b>	<b>34.0%</b>	<b>5.8%</b>
<b>実効税率</b>	<b>(5.0)%</b>	<b>17.8%</b>	<b>13.1%</b>	<b>30.5%</b>

**ギリアド**  
**総収入の概要**  
**(未監査)**

3カ月決算日  
**12月31日**

12カ月決算日  
**12月31日**

(パーセンテージを除き、単位100万)	3カ月決算日 12月31日			12カ月決算日 12月31日		
	2025	2024	Change	2025	2024	Change
<b>製品売上：</b>						
HIV	\$ 5,801	\$ 5,452	6%	\$ 20,752	\$ 19,612	6%
肝臓疾患領域	844	719	17%	3,217	3,021	6%
オンコロジー	842	843	—%	3,236	3,289	(2)%
その他	205	184	11%	799	889	(10)%
製品売上合計（ベクルリー除く）	7,691	7,198	7%	28,004	26,811	4%
ベクルリー総売上高	212	337	(37)%	911	1,799	(49)%
製品売上合計	7,903	7,536	5%	28,915	28,610	1%
ロイヤルティ、契約収入などの収入	22	33	(35)%	527	144	NM
総収入	<u>\$ 7,925</u>	<u>\$ 7,569</u>	5%	<u>\$ 29,443</u>	<u>\$ 28,754</u>	2%

**ギリアド**  
**非GAAPベースの財務情報<sup>(1)</sup>**  
**(未監査)**

(パーセンテージを除き、単位100万)	3カ月決算日 12月31日			12カ月決算日 12月31日		
	2025	2024	Change	2025	2024	Change
	<b>非GAAP :</b>					
売上原価	\$ 1,044	\$ 1,002	4%	\$ 3,919	\$ 3,936	—%
研究開発費	\$ 1,565	\$ 1,612	(3)%	\$ 5,687	\$ 5,732	(1)%
買取によるIPR&D費	\$ 539	\$ (11)	NM	\$ 1,024	\$ 4,663	(78)%
販売費・一般管理費	\$ 1,688	\$ 1,852	(9)%	\$ 5,619	\$ 5,903	(5)%
その他収支、純額	\$ (97)	\$ (91)	7%	\$ (348)	\$ (279)	24%
ギリアドに帰属する1株当たり利益 - 希薄化後	\$ 1.86	\$ 1.90	(2)%	\$ 8.15	\$ 4.62	77%
1株当たりの計算に使用された株式数 - 希薄化後	1,253	1,259	—%	1,255	1,255	—%
製品粗利益	86.8%	86.7%	9 bps	86.4%	86.2%	20 bps
収入に占める研究開発費の割合	19.7%	21.3%	-155 bps	19.3%	19.9%	-62 bps
収入に占める販売費・一般管理費の割合	21.3%	24.5%	-317 bps	19.1%	20.5%	-144 bps
営業利益率	39.0%	41.1%	-217 bps	44.8%	29.6%	NM
実効税率	20.5%	19.2%	135 bps	18.3%	25.9%	-765 bps

NM - 非適用

<sup>(1)</sup> 非GAAPベースの財務指標に関するさらなる開示については、上記の非GAAPベースの財務情報の項を参照してください。GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整は、以下の表に記載されています。

**ギリアド**  
**GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整**  
**(未監査)**

(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除 き、単位100万)	3か月決算日		12か月決算日	
	12月31日		12月31日	
	2025	2024	2025	2024
<b>売上原価の調整：</b>				
GAAPベースの売上原価	\$ 1,623	\$ 1,581	\$ 6,234	\$ 6,251
買収関連 - 償却費 <sup>(1)</sup>	(576)	(579)	(2,310)	(2,316)
構造改革費	(4)	—	(4)	—
非GAAPベースの売上原価	<u>\$ 1,044</u>	<u>\$ 1,002</u>	<u>\$ 3,919</u>	<u>\$ 3,936</u>
<b>製品粗利益の調整：</b>				
GAAPベースの製品粗利益	79.5%	79.0%	78.4%	78.2%
買収関連 - 償却費 <sup>(1)</sup>	7.3%	7.7%	8.0%	8.1%
構造改革費	—%	—%	—%	—%
非GAAPベースの製品粗利益	<u>86.8%</u>	<u>86.7%</u>	<u>86.4%</u>	<u>86.2%</u>
<b>研究開発費の調整：</b>				
GAAPベースの研究開発費	\$ 1,584	\$ 1,641	\$ 5,799	\$ 5,907
買収関連 - その他の費用 <sup>(2)</sup>	(3)	—	(43)	(78)
構造改革費	(16)	(30)	(69)	(98)
非GAAPベースの研究開発費	<u>\$ 1,565</u>	<u>\$ 1,612</u>	<u>\$ 5,687</u>	<u>\$ 5,732</u>
<b>IPR&amp;D減損費用の調整：</b>				
GAAPベースのIPR&D減損費用	\$ 400	\$ —	\$ 590	\$ 4,180
IPR&D減損費用	(400)	—	(590)	(4,180)
非GAAPベースのIPR&D減損費用	<u>\$ —</u>	<u>\$ —</u>	<u>\$ —</u>	<u>\$ —</u>
<b>販売費・一般管理費の調整：</b>				
GAAPベースの販売費・一般管理費	\$ 1,794	\$ 1,906	\$ 5,774	\$ 6,091
買収関連 - その他の費用 <sup>(2)</sup>	—	(8)	—	(97)
構造改革費	(17)	(46)	(65)	(91)
その他 <sup>(3)</sup>	(89)	—	(89)	—
非GAAPベースの販売費・一般管理費	<u>\$ 1,688</u>	<u>\$ 1,852</u>	<u>\$ 5,619</u>	<u>\$ 5,903</u>

**ギリアド**
**GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整 – (続き) (未監査)**

(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除 き、単位100万)	3カ月決算日		12カ月決算日	
	12月31日		12月31日	
	2025	2024	2025	2024
<b>営業利益の調整：</b>				
GAAPベースの営業利益	\$ 1,984	\$ 2,451	\$ 10,022	\$ 1,662
買取関連 – 償却費 <sup>(1)</sup>	576	579	2,310	2,316
買取関連 – その他の費用 <sup>(2)</sup>	3	8	43	174
構造改革費	37	76	138	188
IPR&D減損費用	400	—	590	4,180
その他 <sup>(3)</sup>	89	—	89	—
非GAAPベースの営業利益	<u>\$ 3,089</u>	<u>\$ 3,114</u>	<u>\$ 13,193</u>	<u>\$ 8,520</u>
<b>営業利益率の調整：</b>				
GAAPベースの営業利益率	25.0%	32.4%	34.0%	5.8%
買取関連 – 償却費 <sup>(1)</sup>	7.3%	7.6%	7.8%	8.1%
買取関連 – その他の費用 <sup>(2)</sup>	—%	0.1%	0.1%	0.6%
構造改革費	0.5%	1.0%	0.5%	0.7%
IPR&D減損費用	5.0%	—%	2.0%	14.5%
その他 <sup>(3)</sup>	1.1%	—%	0.3%	—%
非GAAPベースの営業利益率	<u>39.0%</u>	<u>41.1%</u>	<u>44.8%</u>	<u>29.6%</u>
<b>その他収支、純額の調整：</b>				
GAAPベースのその他収支、純額	\$ (349)	\$ 35	\$ (798)	\$ (6)
有価証券の含み損益、純額	252	(126)	451	(274)
非GAAPベースのその他収支、純額	<u>\$ (97)</u>	<u>\$ (91)</u>	<u>\$ (348)</u>	<u>\$ (279)</u>
<b>税引き前利益の調整：</b>				
GAAPベースの税引き前利益	\$ 2,078	\$ 2,168	\$ 9,796	\$ 690
買取関連 – 償却費 <sup>(1)</sup>	576	579	2,310	2,316
買取関連 – その他の費用 <sup>(2)</sup>	3	8	43	174
構造改革費	37	76	138	188
IPR&D減損費用	400	—	590	4,180
有価証券の含み損益、純額	(252)	126	(451)	274
その他 <sup>(3)</sup>	89	—	89	—
非GAAPベースの税引き前利益	<u>\$ 2,930</u>	<u>\$ 2,956</u>	<u>\$ 12,517</u>	<u>\$ 7,822</u>

**ギリアド**  
**GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整 – (続き)**  
**(未監査)**

(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除 き、単位100万)	3カ月決算日		12カ月決算日	
	12月31日		12月31日	
	2025	2024	2025	2024
<b>法人税の調整：</b>				
GAAPベースの法人税	\$ (105)	\$ 385	\$ 1,286	\$ 211
非GAAPベースの調整額の税効果：				
買収関連 – 償却費 <sup>(1)</sup>	118	121	478	484
買収関連 – その他の費用 <sup>(2)</sup>	—	2	—	41
構造改革費	7	16	25	37
IPR&D減損費用	87	—	137	1,051
有価証券の含み損益、純額	14	13	(20)	(39)
個別の関連する税金費用 <sup>(4)</sup>	454	29	353	243
その他 <sup>(3)</sup>	27	—	27	—
非GAAPベースの法人税	<u>\$ 601</u>	<u>\$ 566</u>	<u>\$ 2,287</u>	<u>\$ 2,028</u>
<b>実効税率の調整：</b>				
GAAPベースの実効税率	(5.0)%	17.8%	13.1%	30.5%
上記非GAAPベースの調整額の税効果、ならび				
に個別および関連する税金調整額 <sup>(4)</sup>	25.6%	1.4%	5.1%	(4.6)%
非GAAPベースの実効税率	<u>20.5%</u>	<u>19.2%</u>	<u>18.3%</u>	<u>25.9%</u>
<b>ギリアドに帰属する純利益の調整：</b>				
GAAPベースのギリアドに帰属する純利益	\$ 2,183	\$ 1,783	\$ 8,510	\$ 480
買収関連 – 償却費 <sup>(1)</sup>	458	458	1,832	1,832
買収関連 – その他の費用 <sup>(2)</sup>	3	6	43	134
構造改革費	30	59	113	151
IPR&D減損費用	313	—	453	3,129
有価証券の含み損益、純額	(266)	113	(431)	313
個別の関連する税金費用 <sup>(4)</sup>	(454)	(29)	(353)	(243)
その他 <sup>(3)</sup>	63	—	63	—
非GAAPベースのギリアドに帰属する純利益	<u>\$ 2,329</u>	<u>\$ 2,390</u>	<u>\$ 10,230</u>	<u>\$ 5,795</u>

ギリアド  
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整 – (続き)  
(未監査)

(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除 き、単位100万)	3か月決算日		12か月決算日	
	12月31日		12月31日	
	2025	2024	2025	2024
<b>希薄化後1株当たり利益の調整：</b>				
GAAPベースの希薄化後1株当たり利益	\$ 1.74	\$ 1.42	\$ 6.78	\$ 0.38
買収関連 – 償却費 <sup>(1)</sup>	0.37	0.36	1.46	1.46
買収関連 – その他の費用 <sup>(2)</sup>	—	—	0.03	0.11
構造改革費	0.02	0.05	0.09	0.12
IPR&D減損費用	0.25	—	0.36	2.49
有価証券の含み損益、純額	(0.21)	0.09	(0.34)	0.25
個別の関連する税金費用 <sup>(4)</sup>	(0.36)	(0.02)	(0.28)	(0.19)
その他 <sup>(3)</sup>	0.05	—	0.05	—
<b>非GAAPベースの希薄化後1株当たり利益</b>	<b>\$ 1.86</b>	<b>\$ 1.90</b>	<b>\$ 8.15</b>	<b>\$ 4.62</b>

**非GAAPベースの調整額の概要：**

売上原価の調整額	\$ 579	\$ 579	\$ 2,314	\$ 2,315
研究開発費の調整額	19	29	112	176
IPR&D減損費用の調整額	400	—	590	4,180
販売費・一般管理費の調整額	106	54	155	188
<b>非GAAPベースの費用の調整額合計</b>	<b>1,104</b>	<b>663</b>	<b>3,171</b>	<b>3,171</b>
その他収支、純額の調整額	(252)	126	(451)	274
<b>非GAAPベースの税引き前調整額合計</b>	<b>852</b>	<b>789</b>	<b>2,720</b>	<b>7,132</b>
上記の非GAAPベースの調整額の税効果	(252)	(152)	(647)	(1,574)
個別の関連する税金費用 <sup>(4)</sup>	(454)	(29)	(353)	(243)
<b>ギリアドに帰属する純利益に対する非GAAPベースの調整額合計</b>	<b>\$ 146</b>	<b>\$ 607</b>	<b>\$ 1,719</b>	<b>\$ 5,315</b>

<sup>(1)</sup> 取得無形資産の償却費に関連

<sup>(2)</sup> 調整には、ギリアドによる最近の買収に伴う従業員関連費用および偶発対価公正価値調整が含まれます。

<sup>(3)</sup> 調整には、2025年第4四半期のカリフォルニア州の非営利団体であるギリアド財団への有価証券の寄付が含まれます。

<sup>(4)</sup> 主に取得した無形資産、および海外の子会社からアイルランド、および米国に移管された無形資産、法人の再編に関連する個別、および関連する繰延税金費用または利益を示します。

ギリアド

2026年度GAAPベースと非GAAPベースの通期ガイダンスの調整<sup>(1)</sup>  
(未監査)

(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除き、単位100万)	提供日 2026年2月10日
<b>GAAPベースと非GAAPベースの予測製品粗利益の調整：</b>	
GAAPベースの予測製品粗利益	~ 79.0%
買収関連費用	~ 8.0%
非GAAPベースの予測製品粗利益	~ 87.0%
<b>GAAPベースと非GAAPベースの予測営業利益の調整：</b>	
GAAPベースの予測営業利益	\$11,400 - \$11,900
買収関連費用および構造改革費	~ 2,400
非GAAPベースの予測営業利益	\$13,800 - \$14,300
<b>GAAPベースと非GAAPベースの予測実効税率の調整：</b>	
GAAPベースの予測実効税率	~ 21%
上記非GAAPベースの調整額の税効果、ならびに個別および関連する税金調整額	(~ 1%)
非GAAPベースの予測実効税率	~ 20%
<b>GAAPベースと非GAAPベースの予測希薄化後1株当たり利益の調整：</b>	
GAAPベースの予測希薄化後1株当たり利益	\$6.75 - \$7.15
買収関連費用および構造改革費、ならびに個別および関連する税金調整額	~ 1.70
非GAAPベースの予測希薄化後1株当たり利益	\$8.45 - \$8.85

<sup>(1)</sup> 通期ガイダンスでは、将来発生する可能性のある (i) 買収または事業展開のための取引、(ii) 有価証券の公正価値評価額、および (iii) 法律やガイドラインの変更に伴う個別の税務関連の費用や便益の影響を除外しています。ギリアドはそのような金額を予測することができません。非GAAPベースの通期ガイダンスには、実際の今期業績に対する非GAAPベースの調整額のほか、今後の無形資産の償却などの発生済みの事象に関連する既知の将来的影響の調整額、主に取得した無形資産および海外の子会社からアイルランドおよび米国に移管された無形資産に関連する個別および関連する繰延税費用または利益の将来的影響の調整額、および法人の構造改革費が含まれます。

**ギリアド**  
**要約連結貸借対照表**  
**(未監査)**

(単位100万)	2025年 12月31日	2024年 12月31日
<b>資産</b>		
現金、現金同等物および有価証券	\$ 10,605	\$ 9,991
売掛金 (純額)	4,913	4,420
棚卸資産 <sup>(1)</sup>	4,368	3,589
有形固定資産 (純額)	5,606	5,414
無形資産 (純額)	16,978	19,948
のれん	8,314	8,314
その他資産	8,239	7,319
<b>総資産</b>	<b>\$ 59,023</b>	<b>\$ 58,995</b>
<b>負債および株主資本</b>		
流動負債	\$ 11,813	\$ 12,004
長期負債	24,592	27,744
株主資本 <sup>(2)</sup>	22,618	19,246
<b>負債および株主資本合計</b>	<b>\$ 59,023</b>	<b>\$ 58,995</b>

<sup>(1)</sup> 現在および長期の棚卸資産を含みます。当社の決算書 (Form 10-KおよびForm 10-Q) の注釈で個別に開示しています。

<sup>(2)</sup> 2025年12月31日および2024年12月31日時点の発行済および流通済の普通株式は、それぞれ1,241株および1,246株です。

**ギリアド**  
**キャッシュフロー情報の要約**  
**(未監査)**

(単位100万)	3カ月決算日		12カ月決算日	
	12月31日		12月31日	
	2025	2024	2025	2024
営業活動によるキャッシュフロー	\$ 3,326	\$ 2,975	\$ 10,019	\$ 10,828
投資活動によるキャッシュフロー	(1,835)	(225)	(4,793)	(3,449)
財務活動によるキャッシュフロー	(1,263)	2,260	(7,745)	(3,433)
現金、現金同等物に係る換算差額	5	(55)	92	(40)
現金、現金同等物の増減額	233	4,954	(2,428)	(3,906)
現金、現金同等物の期首残高	7,330	5,037	9,991	6,085
現金、現金同等物の期末残高	<u>\$ 7,564</u>	<u>\$ 9,991</u>	<u>\$ 7,564</u>	<u>\$ 9,991</u>

(単位100万)	3カ月決算日		12カ月決算日	
	12月31日		12月31日	
	2025	2024	2025	2024
営業活動によるキャッシュフロー	\$ 3,326	\$ 2,975	\$ 10,019	\$ 10,828
資本的支出	(205)	(147)	(563)	(523)
純現金収支 <sup>(1)</sup>	<u>\$ 3,121</u>	<u>\$ 2,828</u>	<u>\$ 9,456</u>	<u>\$ 10,305</u>

(1) 純現金収支は非GAAPベースの流動性評価指標です。上記「非GAAP財務情報」の開示事項を参照してください。

ギリアド  
製品売上の概要  
(未監査)

(単位100万)	3カ月決算日		12カ月決算日	
	12月31日		12月31日	
	2025	2024	2025	2024
<b>HIV</b>				
Biktarvy – 米国	\$ 3,255	\$ 3,129	\$ 11,467	\$ 10,855
Biktarvy – 欧州	446	400	1,676	1,509
Biktarvy – その他	268	246	1,190	1,060
	3,968	3,774	14,334	13,423
Descovy – 米国	768	563	2,559	1,902
Descovy – 欧州	26	25	93	100
Descovy – その他	25	28	105	110
	819	616	2,758	2,113
Genvoya – 米国	331	410	1,281	1,498
Genvoya – 欧州	34	42	148	180
Genvoya – その他	15	18	69	84
	380	470	1,498	1,762
Odefsey – 米国	238	252	881	957
Odefsey – 欧州	62	74	246	290
Odefsey – その他	10	11	40	41
	310	336	1,167	1,288
Symtuza – 分配収益 <sup>(1)</sup> – 米国	98	112	363	450
Symtuza – 分配収益 <sup>(1)</sup> – 欧州	32	30	120	130
Symtuza – 分配収益 <sup>(1)</sup> – その他	3	3	12	12
	134	144	495	592
その他の抗HIV薬 <sup>(2)</sup> – 米国	154	67	352	257
その他の抗HIV薬 <sup>(2)</sup> – 欧州	24	33	109	129
その他の抗HIV薬 <sup>(2)</sup> – その他	12	11	40	48
	190	111	500	434
抗HIV薬合計 – 米国	4,845	4,532	16,904	15,918
抗HIV薬合計 – 欧州	624	603	2,392	2,339
抗HIV薬合計 – その他	332	317	1,456	1,355
	5,801	5,452	20,752	19,612

ギリアド  
製品売上の概要 – (続き)  
(未監査)

(単位100万)	3か月決算日		12か月決算日	
	12月31日		12月31日	
	2025	2024	2025	2024
<b>肝臓疾患領域</b>				
Sofosbuvir/Velpatasvir <sup>(3)</sup> – 米国	140	185	636	922
Sofosbuvir/Velpatasvir <sup>(3)</sup> – 欧州	66	69	292	299
Sofosbuvir/Velpatasvir <sup>(3)</sup> – その他	71	75	344	374
	276	330	1,272	1,596
Vemlidy – 米国	149	148	507	486
Vemlidy – 欧州	12	11	49	44
Vemlidy – その他	125	100	514	428
	287	260	1,070	959
その他の肝臓疾患薬 <sup>(4)</sup> – 米国	168	58	476	192
その他の肝臓疾患薬 <sup>(4)</sup> – 欧州	96	54	330	202
その他の肝臓疾患薬 <sup>(4)</sup> – その他	16	18	69	73
	281	130	874	467
肝臓疾患領域合計 – 米国	457	391	1,619	1,601
肝臓疾患領域合計 – 欧州	174	134	671	545
肝臓疾患領域合計 – その他	212	194	927	876
	844	719	3,217	3,021
<b>ベクルリ – 総売上高</b>				
Veklury – 米国	80	108	470	892
Veklury – 欧州	67	80	151	284
Veklury – その他	65	150	290	623
	212	337	911	1,799
<b>オンコロジー</b>				
<b>細胞治療製品</b>				
Tecartus – 米国	32	53	153	234
Tecartus – 欧州	51	36	158	138
Tecartus – その他	7	10	32	31
	90	98	344	403

ギリアド  
製品売上の概要 – (続き)  
(未監査)

(単位100万)	3カ月決算日		12カ月決算日	
	12月31日		12月31日	
	2025	2024	2025	2024
<b>オンコロジー (続き)</b>				
Yescarta – 米国	151	161	595	662
Yescarta – 欧州	143	156	598	666
Yescarta – その他	74	72	303	242
	368	390	1,495	1,570
細胞治療製品合計 – 米国	183	213	748	896
細胞治療製品合計 – 欧州	193	193	755	804
細胞治療製品合計 – その他	82	82	335	274
	458	488	1,839	1,973
<b>Trodelyv</b>				
Trodelyv – 米国	251	247	877	902
Trodelyv – 欧州	88	77	347	294
Trodelyv – その他	45	31	173	119
	384	355	1,397	1,315
オンコロジー合計 – 米国	434	461	1,626	1,798
オンコロジー合計 – 欧州	281	269	1,102	1,098
オンコロジー合計 – その他	127	113	508	393
	842	843	3,236	3,289
<b>その他の製品</b>				
AmBisome – 米国	5	7	20	44
AmBisome – 欧州	66	66	267	276
AmBisome – その他	47	36	221	212
	118	109	509	533
その他 <sup>(5)</sup> – 米国	52	51	177	255
その他 <sup>(5)</sup> – 欧州	9	8	32	34
その他 <sup>(5)</sup> – その他	26	16	81	68
	87	76	290	356

ギリアド  
製品売上の概要 – (続き)  
(未監査)

(単位100万)	3カ月決算日		12カ月決算日	
	12月31日		12月31日	
	2025	2024	2025	2024
<b>その他の製品 (続き)</b>				
その他合計 – 米国	57	59	197	299
その他合計 – 欧州	75	74	300	310
その他合計 – その他	72	52	302	280
	205	184	799	889
製品売上合計 – 米国	5,873	5,550	20,816	20,508
製品売上合計 – 欧州	1,221	1,160	4,617	4,576
製品売上合計 – その他	808	826	3,483	3,526
	<u>\$ 7,903</u>	<u>\$ 7,536</u>	<u>\$ 28,915</u>	<u>\$ 28,610</u>

- (1) ヤンセン・サイエンシズ・アイルランド社が販売する固定用量の多剤混合薬Symtuza (darunavir/C/FTC/TAF) に含まれるcobicistat (C)、emtricitabine (FTC)、tenofovir alafenamide (TAF) からの収益を示しています。
- (2) Atripla、Complera/Eviplera、Emtriva、Stribild、Sunlenca、Truvada、TybostおよびYeztugo/Yeytuoが含まれています。
- (3) この金額にはギリアドの別子会社であるAsegua Therapeutics LLC (Asegua) が販売したEplusaとEplusaの承認済ジェネリック医薬品の売上が含まれています。
- (4) この金額にはledipasvir/sofosbuvir (Aseguaが販売したHarvoniとHarvoniの承認済ジェネリック医薬品)、Hepcludex、Hepsera、Livdelzi/Lyvdelzi、Sovaldi、Viread、およびVoseviの売上が含まれています。
- (5) Cayston、Jyseleca、Letairis、およびZydeligが含まれています。